実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■活動概要

助成年度	令和７年度
助成団体	栃木県芳賀町
事業細目名	総合型地域スポーツクラブ創設支援事業
事業名	芳賀町総合型地域スポーツクラブ創設支援事業
助成金額	403,000 円

令和７年度総合型地域スポーツクラブ活動助成で、創設支援事業を行っている栃木県芳賀町及びその間接助成団体である「芳賀町総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会(以下、芳賀町設立準備委員会という。)」の調査を実施しました。

芳賀町設立準備委員会はスポーツを通じた地域住民の健康増進と、コミュニティ形成を目的とした総合型地域スポーツクラブの創設を目指しています。

令和７年３月に芳賀町設立準備委員会を発足後、定期的な委員会の開催に加え、秋からは体験会も開始されており、令和８年４月のクラブ創設に向け、着々と準備が進められています。現在、芳賀町の事業として実施されている１５のスポーツ教室を、次年度から総合型地域スポーツクラブの事業として、引継ぐ計画だそうです。

調査当日はランニング教室を視察しました。幼少年代を中心に、親子での参加も多く見られ、約 30 名の参加者が、指導者の活気ある指導のもと、短距離のダッシュやグラウンドのコースの走行を楽しんでいました。

■助成の意義

総合型地域スポーツクラブ創設に向けたプレイベントでの指導者謝金や、スポーツ活動に必要な用具の購入に充てることができ、より充実したイベントや活動基盤の整備につながったそうです。さらに、新規会員の獲得を目的としたチラシの作成等にも経費を充てることによって、地域住民への周知活動にも注力できるとのことでした。

■事業効果を高めるための取り組み

行政と連携することで、町の体育館や運動公園に加え、廃校となった小学校などの公共施設も有効活用しているそうです。また、プレイベント後にはアンケートを実施することで、地域住民のニーズに対応できるよう努めており、直近で行われたピックルボールの体験会では「今後も定期的に行ってほしい」という肯定的な意見が多く寄せられたそうです。

さらに、部活動の地域連携・展開を見据え、その部活動地域展開に関する複数の種目を芳賀町設立準備委員会主体で実施しており、将来的には総合型地域スポーツクラブが運営を担う体制も視野に入れているそうです。

■所感

今回調査した芳賀町設立準備委員会は、着実に創設に向けての準備が進んでおり、町の事業として展開されているスポーツ教室をクラブに移行する計画は町の期待の表れと感じました。

一方で地域住民への広報活動がまだまだ不十分だと課題に挙げられており、総合型クラブ創設を見据え、認知度の向上のためにメディアを通じた広告宣伝やホームページのリニューアルも検討しているとのことでした。

スポーツを通じて、多世代が幅広く交流できる地域コミュニティの場として、クラブが創設されることを期待しています。

（令和 7 年 12 月 6 日往査）

（写真）ランニング教室の様子	
	